



# THEY'S MEN'S CLUB OF FUJI-GOKO

創 立 2003年3月12日 3041-1, UCHINO, OSHINO-MURA,  
MINAMITSURU-GUN, YAMANASHI-KEN,

チャーターナイト 2003年5月10日 PHONE 0555-84-4233

## 2020年 富士五湖クラブ 4月プリテン 第186号

会長	望月喜代子
副会長	後藤昭子
副会長	原 俊彦
書記	後藤明久
会計	武藤五子
会計	望月 勉
直前会長	後藤明久

国際会長 : Jennifer Jones(オーストラリア)

「Yes, we can change」

アジア太平洋会長 : 田中博之 (日本)

「アクション」

東日本区理事 : 山田敏明 (十勝)

「勇気ある改革、愛ある行動！」

あずさ部長 : 赤羽美栄子(松本)

「あなたの入会時の“ときめき”と多くの経験をワイズのために！」

富士五湖クラブ会長 : 望月喜代子

『楽しみながら一步一步』

### お知らせ

2020年4月10日に予定されていた4月第1例会及び24日に予定されていた第2例会は新型コロナウイルスの影響で中止とさせていただきます。

また25日に予定されていた第10回障がい者フライングディスク大会も検討を重ねた結果延期とさせていただきます。開催時期は現在の時点では未定となります。

### 今月のハッピーバースデー

該当がありません。

### 今月のアニバーサリー

4月13日 武藤敏彦&五子夫妻  
おめでとうございます

### 3月のデータ

会員数	11名
例会出席	8名
コメント	1名
例会出席率	73%
ニコニコBOX	9300円
累計	9300円



## 2020年3月第2例会

日時；2020年3月27日（金）午後8時から9時40分

場所；富士吉田市望月会長宅

参加者；望月2、原2、後藤2、三浦、武藤+マキちゃん

喜代子会長より、新型コロナウイルスの影響で、会場のふれあいセンターの休館のため、3月第1例会は中止になりましたが、着々と準備を進めていきましょう。と挨拶、開会した。

望月>4/25 パインズパークは抑えてある。予備日の予約はできない、延期が決まれば、日程によりとれるとの事。4/10に時点で市長賞、議長賞を出してくれる。

富士五湖CATVは、イベント自粛多く、ぜひ取材させてほしいとの事。

恩賜林にも申請済み、延期、中止により対応あり、組合長に挨拶依頼出す。

三浦>広い屋外なので、開催の方向。

審判団は4/25しか日程取れない、現在11名参加。5/5が県の大会。

楽しみにしている参加者、施設もある。重度の方は欠席する。

保護者に二択で出欠出してもらおう。参加賞はオートミールチョコチップ2枚。

4/10に最終決定する。プリントは第10回の文字入れのみにする。

弁当⇒4/25大五郎弁当依頼する>acco

メダル；富士五湖ワイズ賞はクリスタル。\*第10回を入れて、日付は入れない。

コロナ対策で体育館は使用しない、雨天は中止。メダル、記念品は日付入れない。

参加人数によって、アキュラシーのみか、ディスタンスするか決める。

消毒液>次亜塩素酸スプレー準備する>武藤  
マスクは各施設で準備してもらおう。投げる前に各自消毒してもらおう。

ワイズボランティアの案内をする>acco

濃厚接触を避けるために施設ごとにチーム作る案のある>人数に変動多く、作れない場合があることと、競技という観点と楽しみという観点では、いつもの混成が良いか。

議論は深まり、例会終了。遅くまで望月夫妻の心のこもったおもてなしを頂きました。

## 「あれや これや」

<冬の花伊豆>

須藤 繁

伊豆東海岸の冬から早春の旅は花見物がお勧めです。まず、12月から始まる下田の爪木崎の水仙です。越前岬の水仙に負けないぐらいの規模があり、大勢の観光客が訪れます。少し遅れて下田に行く海沿いにはアロエの橙色の花の大群落が咲き揃います。この花は他ではあまり見られませんが、伊東では国道のセンターラインに植えられているほどポピュラーです。一方、熱海では2月ころ梅園が開園します。ここの梅は、大富豪が贅を尽くして作り上げた庭園に咲くので、大変風情があるのが他の梅園と違うところです。熱海ではこの梅と前後して、濃い紅色の熱海桜が街中の川沿いに深紅のブーゲンベリアと共に咲き誇ります。次いで3月には河津町で有名な河津桜が、次いで伊豆高原駅を桃色の花で埋め尽くす大寒桜が、さらには伊豆高原のあちこちの大通りを花のトンネルに変える染井吉野が順番に続き、この里でも花見の宴が開かれます。早春の最後を飾るのは、伊東の椿園です。以前ここを舞台に椿サミットが開かれ、今では7~800種の珍しい椿が小室山の山裾に4月ころまで次々と咲き続けます。以上、来年のお楽しみにために花情報を送ります。

## 《山梨 YMCA だより》

＜一つとなって立ち向かおう、見えない敵に＞

山梨 YMCA 総主事 露木淳司

年度が替わり 4 月に入りました。再開すると思われた学校の門は閉ざされたままで、山梨のコロナの感染状況は、じわじわと緩やかに増え続けています。小康状態ともとれるし、爆発への前兆ともとれます。YMCA では英会話などの習い事は全面休止中ですが、甲府市からの要請で学童保育や発達支援の事業は続けています。ぶどうの木の高齢者も家庭からの求めに応じて、いつも通りの運営を続けています。もちろん、消毒、検温、換気、手洗い、マスクの着用を徹底し、密接、密閉、密集を避けるなど、万全の対応に心がけています。そんな中で、自粛する保護者も増えて、参加する子供の数は日に日に減少傾向にあります。一人でも感染者が出たら閉鎖という緊張感の中、毎日綱渡りをしているような気分なのは私だけでしょうか？「新年度は新会館で」と意気揚々に構えていた私たちにとって、正に出鼻をくじかれたという悔しい思いでいっぱいです。



来ている筈の子どもたちも意気消沈しているのか、ほとんど声が聞こえて来ません。YMCA は今ひっそりと静まり返っています。経験のある方にはぜひ教えて欲しいと思いますが、戦時中というのはこんな感じなのではないでしょうか。それともこんなもんじゃないのでしょうか。感染、重症化は、イコール赤紙をもらって戦場に行くような感覚な

のではないのでしょうか。

唯一希望が持てるのは、この戦いの敵は人ではないということです。世界中の人々が同じウィルスという姿の見えない敵に対峙して、力を合わせようとしているところです。宇宙人の襲来のような感じでしょうか。今こそ、世界人類が一つになって、知恵と力を結集する時です。それができれば、この戦いの先には輝かしい平和な世界が待っているような気がします。期待しましょう、皆さん。今は静かに耐える時です。勇気をもって、みんなの力を一つにして、この難敵に立ち向かいましょう。YMCA for ALL です。

新会館は 4 月 24 日に引き渡しです。5 月 2 日の献堂式は役員と職員だけのささやかな開催となりますが、皆様にはご都合のよろしい時に自由に見学にいらしていただきたいです。募金はおかげさまで 3500 万円に達しました。もう一息というところまでこぎつけました。来年の 75 周年まで引き続き YMCA をお支えくださいますようお願い申し上げます。

☆ 3 月第 1 例会は、新型コロナの影響で中止となりましたが、第 2 例会は 4 月の障がい者フライングディスク大会の開催予定もあり会長宅で行いました。大会を楽しみにしている選手たちのことを思いながら準備を進めてきましたが 4 月初めにライン会議により 4 月例会の中止とフライングディスク大会の延期が決まりました。新型コロナの 1 日も早い収束を今は願うばかりです。

また、みんなで再会できるのを楽しみに今は、おうちステイをエンジョイしましょう！今までしようと思ってできなかったことをやってみるなど、おうち時間を有意義に！

手洗い、消毒、マスクも忘れずにね〜^^♪